



3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーター LM1





3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーター LM1

目次

本製品の用途	1
製品概要	3
ATP 測定による衛生モニタリング	3
本書の使用法	3
3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの使用法	5
バッテリーについて	5
バッテリーの充電	5
充電後の作業	5
バッテリーレベル表示部	5
バッテリーの取り扱い	5
電源 ON	6
電源 OFF	6
ソフトウェアのコントロール	6
3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの操作用コントロール	7
ベースの使用法	7
3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターへのログイン	8
PIN で 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターにログインする	8
3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターをスリープモードから復帰させる	9
スワブセンサーと垂直位置センサーを使用する	9
3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターからのログアウト	9
サンプルプランのテストポイントで試験を実施する	10
サンプルプランのテストポイントで ATP 試験を実施する	10
他のテストポイントに移る前に、試験結果が「注意」または「不合格」のテストポイントで 再測定を実施する	11
他のテストポイントに移った後に、試験結果が「要注意」または「不合格」のテストポイントで 再試験を実施する	11
サンプルプランのテストポイントで目視検査を実施する	12
サンプルプランのテストポイントについて温度または pH を記録する	12
「要注意」または「不合格」の試験結果にコメントを追加する	13
サンプルプランのテストポイントについて温度または pH 記録を変更する	13
同じサンプルプランの中で別のテストポイントへ移る	14
別のサンプルプランの中で別のテストポイントへ移る	14
測定結果の確認	14

サンプルプランのテストポイントにカスタムのテストタイプ (UXL100, AQT200, Visual Inspection, ph, 温度以外の項目)を設定する.....	15
カスタムのテストタイプで再試験を実施する.....	15
計画外のテストポイントで試験を実施する	16
計画外の ATP 試験を実施する.....	16
計画外の目視検査を実施する	16
3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターとコンピューターのデータベースを同期させる	17
USB 接続による同期設定.....	17
Bluetooth 接続による同期設定.....	17
WiFi 接続による同期設定	18
接続方法の変更.....	19
同期時間の設定.....	19
管理項目	20
3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターで日付と時刻を設定する.....	20
診断チェック	20
画面の明るさ調整	20
3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの再起動.....	20
ログファイルのエクスポート.....	20
ソフトウェアバージョンの表示.....	21
トラブルシューティング	21
付録.....	22

本書の使用方法

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターは、アデノシン三リン酸(ATP)試験結果の客観的・高感度定量を主な用途とするバッテリー駆動型ルミノメーターです。バッテリー充電用の電源が付属しています。3M™ クリーントレース™ ATP 測定検査から作成したデータの転送・整理・保存は、3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェアで行います。

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターとその電源、ならびに 3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェアについて、3M では他社製品との併用ならびに 3M が評価・公表していない用途での使用を前提とした設計やマニュアル等の作成を行っていません。このような併用や使用は危険な状況に至ることがありますので、ご注意ください。3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターは可燃性・爆発性環境での使用を想定していません。3M™ クリーントレース™ 衛生モニタリングシステムは超高感度ですが、試験結果から表面や液体が無菌状態であると判断することはお勧めしません。また、3M™ クリーントレース™ 衛生モニタリングシステムは、人間や動物の病態診断への使用を想定していません。職場規制の確認・順守はお客様の責任で行ってください。

3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬、機器およびソフトウェアの運用は、3M™ クリーントレース™ ATP 試験方法について所定の研修等を受けた技術者が行うことを想定しています。

本製品を所定の方法で使用しないと、本製品の保護機能が無効になることがあります。

お客様へのお願い

本製品についての説明や情報を十分にご確認ください。詳しくは、弊社のウェブサイト (http://www.3mcompany.jp/3M/ja_JP/food-safety-jp/) をご覧になるか、弊社の営業担当者または代理店にお問い合わせください。

試験方法を選択する際には、サンプル採取方法、サンプルの準備や取り扱い、実験技術等の外的要因が試験結果に影響することがありますので、ご注意ください。

試験方法や製品の選択に際しては、試験方法がお客様の基準に適合することをご確認いただくため、適切な基質と微生物負荷を備えた十分な個数のサンプルを評価するようにしてください。

また、試験方法および結果がお客様やサプライヤーの要件に適合することについても、お客様の責任でご確認ください。

試験方法にかかわらず、3M 食品衛生管理製品を使用して得られた結果について、試験対象の基質やプロセスの品質保証はいたしかねますので、ご了承ください。

衛生管理関連記号一覧

	参考: 添付資料をお読みください。
	注意: 環境汚染防止のため、3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターのリサイクルをお願いします。本製品はリサイクル可能な部品を含みます。リサイクルの詳細については、最寄りの 3M サービスセンターまでお問い合わせください。
	WEEE マーク: 本製品は電気・電子部品を含みますので、通常の廃棄物として処分しないでください。各地域の電気・電子機器の処分に関する条例等を順守してください。
	UL NRTL マーク(米国とカナダの電気保安規格)
	CE マーク(欧州経済地域要件への適合)
	RCM マーク(オーストラリアの電気保安規格および EMC)
	3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーター型番(LM1)
	3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーター製番

環境・運転条件

環境条件	運転条件	単位
屋内専用	- データ接続先コンピューターは IEC/EN/UL/CSA 60950-1 適合機に限定 - 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターがコンピューターに接続されているとき付近に液体がなく高湿度でもないこと	
高度	3,000 以下	m
動作温度範囲	+5～+40	°C
相対湿度	10～90(結露なきこと)	%
保管温度範囲	-40～+70	°C
電源用交流電圧 主電源電圧変動:公称電圧+10%以内 主電源で一時的過電圧発生	100～240	V
周波数	50～60	Hz
電源用交流電流	300	mA
電源出力電圧	5	V DC
電源出力電流	1.2	A
本体入力電流	850	mA
過電圧	カテゴリーII	
汚染度	2	

機器仕様

	仕様	単位
長さ	59.27	mm
幅	88.47	mm
高さ	268.17	mm
重量	517.83	g
外部コネクタ	USB 2.0 型ミニ AB ポート	

保証の範囲

3M 食品衛生管理ハードウェア(以下「本ハードウェア」と言います)は、3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターと関連ソフトウェアおよび 3M が提供するその他のコンポーネントを含みます。その他のコンポーネントについては、各々の設置・利用ガイド(以下「ユーザードキュメント」と言います)で説明されています。

保証の範囲と免責事項

本ハードウェアが出荷日から1年間、実質的にユーザードキュメントに記載の通りに機能することを保証します。ただし、右記の何れかに該当する場合、この保証は無効となりますので、ご注意ください:(A) 3M から許可を受けていない人が本ハードウェアの修理を行った場合、(B) 本ハードウェアが改変または乱用された場合、(C) 3M が本ハードウェア向けに提供していない製品、消耗品、コンポーネントまたはソフトウェアと本ハードウェアが併用された場合、(D) 本ハードウェアまたはコンポーネントが他の用途に使用された場合(他の回路基板やコンポーネントとの併用等)、(E) 本ハードウェアの保守または利用がユーザードキュメントの指示通りに行われなかった場合。法律で禁じられる場合を除き、この保証は他の明示的および黙示的なあらゆる保証(商品性または特定目的への適合性についての黙示的な保証、ならびに取引の過程あるいは商習慣により発生した黙示的な保証を含みます)に代わって行われるものです。ソフトウェアがエラーフリーで動作することは保証の限りではありません。

本ハードウェアが出荷日から1年以内に上記の明示的な保証に適合しなくなった場合も、3M が負う義務およびお客様が受けられる救済措置は、3M の判断に従い 1) 不適合コンポーネントの交換または修理、2) 購入代金の払戻しの何れかに限定させていただきます。

責任の範囲

3M は、法律で禁じられる場合を除き、他の直接的・間接的・派生的・偶発的・例外的な損害(利益、事業、投資、機会の逸失等)について、仮にこのような損害の可能性について事前に勧告を受けていた場合も、お客様ならびに第三者に対する責任を負いかねますので、ご了承ください。各当事者とも、3M がお客様に対し直接的な損害(事由の如何を問わない)について負う全責任が、100ドルおよび本ハードウェアの購入代金のうち、高額な方を上回らないことに同意します。州や国によっては、上記と異なる責任を要求する法律が施行されている場合もあります。このような州や国では、最低限要求される責任を適用するものとします。

サービスのご利用に際しては、必ず RMA (Returned Material Authorization) 番号をサービスセンター (TEL:0120-158-211) から入手してください。

製品概要

ATP 測定による衛生モニタリング

3M™ クリーントレース™ 衛生モニタリングシステムは、「3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーター」「3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬」「3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェア」で構成されます。本システムで物体の表面上または水試料中の ATP を検出し、衛生モニタリングを目的として汚染度の測定を行います。

アデノシン三リン酸(ATP)は、食物残渣や生菌・死菌、菌類その他の微生物など、あらゆる動植物の生命体中に存在する化学物質です。この ATP が生物発光(バイオルミネッセンス)する性質を利用して検出を行います。まず、3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬でルシフェリン/ルシフェラーゼ酵素を用い、ATPの量に比例した発光を起こさせます。次に、3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターでサンプルが発する光度を測定し、結果を RLU (Relative Light Units = 相対発光量) で表示させます。その後、表面や水試料の有効性確認を行い、試験結果が「合格」か「要注意」か「不合格」かを判定します。

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターでは結果がすぐに出るので、「不合格」の場合は直ちに対策をとることができます。試験結果が不合格だったテストポイントの洗浄と試験をやり直すことで、生産の前に衛生管理目標を確実に達成することができます。また、試験結果から得られるデータを参考に、食品や飲料の製造開始を決定することもできます。

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターで 3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬を使用する前に、試薬の取扱説明書をお読みください。

本書の使用方法

1. 本書はデジタルデータのみで提供されており、下記の方法で入手することができます。
 - 3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェアのメニューバーで Help  をクリックして[User Manual]をクリックします。
 - 英語版は www.3M.com/CleanTraceLM1manual から入手します。日本語版は http://www.3mcompany.jp/3M/ja_JP/food-safety-jp/ から入手します。
2. 目的の項目を表示させるには、目次でその見出しをクリックしてそこへジャンプするか、本書の中をスクロールしていきます。
3. 3M™ クリーントレース™ ATP 測定用ソフトウェアのアップデートには本書のアップデートが付属しており、ソフトウェアのアップデートと一括して自動的にインストールされるようになっています。

4. 本書は、3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの操作や動作について説明したものです。目次で所定の作業を見つけて手順を確認できるように構成されています。
5. ソフトウェアの使用手順についての説明では、下記のような表記を行っています。
 - a. 本書の各項のタイトルは、『』で表記されています。
 - b. 画面に表示される文字は、“ ” で表記されています。
 - c. 画面上でタップまたはカーソルコントロールボタンで選択するボタン類は、[] で表記されています。

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの使用法

バッテリーについて

- 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターを使用するには、内蔵リチウムイオンバッテリーの充電が必要です。

バッテリーの充電

- 充電器を 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターに接続します。
- 充電器をコンセントに接続します。
- バッテリーのフル充電には 2 時間ほどかかります。
- 充電状態を確認するには、3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの電源を ON にします。バッテリーレベル表示部に稲妻のアイコンが現れます。

充電後の作業

- 充電器をコンセントから抜きます。
- 充電器を 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターから抜きます。

バッテリーレベル表示部

- バッテリーレベル表示部は画面の右上にあります。
- 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの電源を ON にすると、表示部にバッテリー残量が表示されます。
- 図 1 の表示部は、フル充電された状態です。
- 残量が少なくなると、表示部の青い部分が小さくなります。
- 残量が 10% を切ると、表示部が赤くなって再充電が必要なことを知らせます。
- 残量が 5% を切ると、3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターが自動的にシャットダウンします。



図 1

バッテリーの取り扱い

- 通常の使用条件でのバッテリー駆動時間は最長 8 時間です。
- バッテリーの経年劣化により、バッテリー駆動時間が 8 時間未満になることがあります。
- 表示部が赤くなったら残量が 10% 未満ですので、充電してください。
- 充電の前に完全に放電する必要はありません。
- 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターを 1 ヶ月以上保管する場合は、バッテリー残量 50% 程度を目安にして保管してください。バッテリーを完全に放電した状態でルミノメーターを保管すると、バッテリーの再充電が行えなくなることがありますので、そのような保管はしないでください。また、バッテリーをフル充電した状態でルミノメーターを保管すると、バッテリーのフル充電が行えなくなることがありますので、そのような保管はしないでください。
- 通常の状態でも 2 年間使用した後は、バッテリーの交換をお勧めします。バッテリーを交換するには、3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターを 3M ハードグッズサポートセンター (0120-158-211) までご返却ください。お客様でのバッテリー交換はできません。

電源 ON

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの電源を ON にする前に、チャンバーに何も入っていないことを確認してください。

1. カーソルコントロールボタンの下にあるグレーの ON/OFF ボタン  を押したままにします。電源 ON の処理がスタートすると、3M の赤いロゴが現れます。次に一旦画面が暗くなり、3M のロゴの色が変化する状態が約 1 分続きます。
2. “ようこそ”画面が開き、付属のウィザードで 3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェアをコンピューターにインストールするように求めてきます。コンピューターに接続をおこなうこのウィザードは、3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーター (コンピューター画面上のフラッシュドライブ) 内のメモリのセグメントに用意されています。
 - 今後この表示が現れないようにするには、[再度表示しない]チェックボックスをタップします。
3. 画面が数秒間暗くなり、その後に“診断検査”画面が開きます。診断チェックの間はプログレスバーが表示されます。[続行]がグレー表示でなくなったらタップします。
4. 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターがコンピューターとの同期をとろうとします。
 - 詳しくは 17 ページにあります『3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターとコンピューターのデータベースを同期させる』を参照してください。
 - 同期化を無効にするには[同期化をスキップ]をタップします。
5. ログイン画面が開きます。ログインの手順については、8 ページにあります『3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターへのログイン』を参照してください。

電源 OFF

1. ON/OFF ボタン  を 3 秒間押したままにします。3 秒たっても Power Off しない場合は、もう一度深く押してください。
2. 電源 OFF の処理がスタートすると、 [電源を切る]が表示されます。
3. [電源を切る]をタップします。
4. 確認のメッセージ“タブレットの電源を Off にします”が表示されます。
5. ここで[OK]をタップすると、電源 OFF の処理が完了して画面が暗くなります。
6. 電源 OFF を中止する場合は、[キャンセル]をタップします。

ソフトウェアのコントロール

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターソフトウェアのコントロールは、タッチスクリーンまたはカーソルコントロールパッドから行います。

- タッチスクリーンを使用するには、タップやスワイプなどの一般的なジェスチャーを行います。
- 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーター前面のカーソルコントロールパッド  を使用することもできます。カーソルコントロールパッド上の矢印を押してカーソルを動かし、画面上で選択したいオプションに合わせてください。
 - 上向き矢印  を押すと、カーソルが上がります。
 - 下向き矢印  を押すと、カーソルが下がります。
 - 左向き矢印  を押すと、カーソルが左に動きます。
 - 右向き矢印  を押すと、カーソルが右に動きます。
- 画面上でカーソルを合わせたオプションを選択するには、カーソルコントロールパッド上の選択ボタン  を押します。

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの操作用コントロール

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの操作用コントロールを図 2 に示します。

1. **ON/OFF ボタン**:使用方法については『電源 ON』を参照してください。
2. **カーソルコントロールパッド**:使用方法については『ソフトウェアのコントロール』を参照してください。
3. **ディスプレイ/タッチスクリーン**:使用方法については『ソフトウェアのコントロール』を参照してください。
4. **USB/Powerポート**:使用方法については5 ページにあります『バッテリーの充電』と17 ページにあります『USB 接続による同期設定』を参照してください。
5. **ロッカーキャップ**:使用方法については図 3 を参照してください。

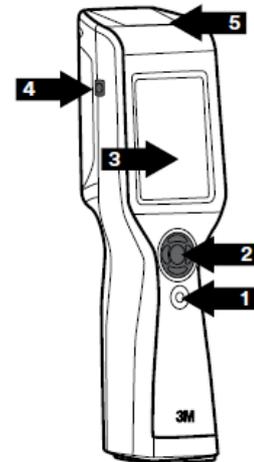


図 2

試験開始のため 3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬を 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターに挿入する手順、試験完了後に取り出す手順を図 3 に示します。

1. ロッカーキャップを押して 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターを開きます。
2. ふき取り後、反応させた 3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬をチャンバーに挿入します。試薬の先端がチャンバーの底部に届いていることを確認してください。
3. 3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬がチャンバーに入っていることを確認してください。
4. ロッカーキャップを戻します。これで、チャンバー内の 3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬で ATP 試験が行えます。
5. ATP 試験が終わったら、ロッカーキャップを押してチャンバーを開きます。
6. 3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬を取り出すには、試薬の上部を持って引き上げます。3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬の処分は、試薬の取扱説明書に従って行ってください。処分に際しては各地域の条例等も順守してください。

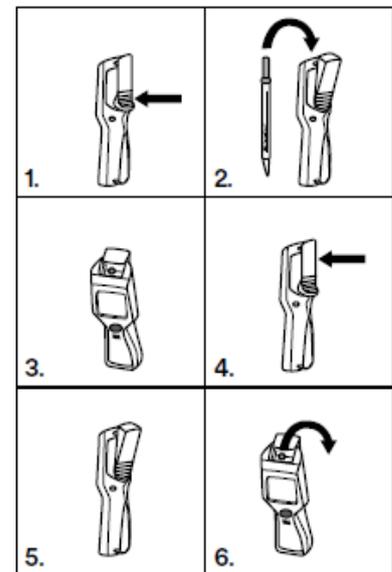


図 3

ベースの使用方法

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターを 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ベースに乗せると、安定した状態で保持され、取り扱いにも便利です。また、作業や表示確認に最適の角度が維持されます(図 4 参照)。



図 4

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの底部には、折りたたみ式のスタンドも内蔵されています(図 5 参照)。



図 5

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターへのログイン

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの電源を ON にすると、自動的に診断検査が行われ、その結果が所定の範囲内ならばログインまで進みます。

1. [ログイン]をタップします。
 - 3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェアでユーザーを設定した場合、自分のユーザー名を選択するには、Default User ▼をタップして自分のユーザー名をタップします。それから[ログイン]をタップします。
2. 自動的に“Unplanned Test”が表示されます。3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェアでサンプルプランを作成して同期化してあれば、サンプルプランが表示されます。サンプルプランで新規の測定をスタートすることも、新規の計画外の測定をスタートすることもできます。この画面に戻るには、Home をタップします。
 - 詳しくは、『計画外の ATP 試験を実施する』または『サンプルプランのテストポイントで試験を実施する』を参照してください。

PIN で 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターにログインする

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの電源を ON にすると、自動的に診断チェックが行われ、その結果が所定の範囲内ならばログイン画面が開きます。

1. [ログイン]をタップします。
 - 3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェアでユーザーを設定した場合、自分のユーザー名を選択するには、Select User ▼をタップして自分のユーザー名をタップします。それから[ログイン]をタップします。
 - テンキーで予め設定した 4 桁の PIN を入力します。数字を 1 つ入力するごとに、画面にアスタリスク (*)が表示されますので、その後に Enter をタップします。
 - 数字を間違えて入力した場合は、Delete で消去して正しい数字を入力します。
 - PIN を間違えて入力した場合は 2 回まで再試行できますが、3 回失敗するとユーザー名と PIN がロックアウトされます。ユーザー名と PIN は 5 分たつと自動的にクリアされます。
 - ユーザー名が表示されない場合、あるいは PIN が機能しない場合は、管理者に連絡してください。
 - ユーザー名と PIN を正しく入力できたら Enter をタップします。
2. 画面に“Unplanned Test”とサンプルプランが表示されます。サンプルプランで新規の試験をスタートすることも、新規の計画外の試験をスタートすることもできます。この画面に戻るには、Home をタップします。
 - 詳しくは、16 ページにあります『計画外の ATP 試験を実施する』または 10 ページにあります『サンプルプランのテストポイントで試験を実施する』を参照してください。

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターをスリープモードから復帰させる

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターは、タッチスクリーンまたはカーソルコントロールボタンの不使用時にバッテリーの消費を抑えるようになっています。

不使用の状態が 5 分続くと 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターはスリープモードに入り、画面が暗くなります。そのままさらに 2 時間たつと自動的にシャットダウンしますので、この場合は再度電源 ONしないと使用できません。詳しくは、『電源 ON』を参照してください。

1. 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターをスリープモードから復帰させるには、カーソルコントロールパッドで上向き矢印  を 3 秒間押したままにします。
2. スリープモードに入る前の情報が画面に表示され、作業が再開できるようになります。
 - 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターがスリープモードから復帰しない場合：
 - 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの電源が OFF になっている可能性があります。ON/OFF ボタン  を 3 秒間押したままにして電源を ON にします。詳しくは、『電源 ON』を参照してください。
 - バッテリーが完全に放電している可能性があります。詳しくは、『バッテリーの充電』を参照してください。
 - 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの修理が必要な可能性があります。詳しくは、3M の営業担当者にお問い合わせください。

スワブセンサーと垂直位置センサーを使用する

3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬の測定が終わったら、すぐに 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターのチャンバーから試薬を取り出します。試薬をチャンバーに 30 秒以上入れたままにしておくと、スワブセンサーが取り出すように求めてきます。

- チャンバーに試薬が入っているときは、3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターを傾けないでください。これによって正確な結果が得られるだけでなく、ルミノメーターの高感度部品を損傷する試料の漏れを防ぐことができます。チャンバーに試薬を入れた状態でルミノメーターを垂直線から 68 度以上傾けると、傾斜のアイコン  で試薬の測定が中止されたことを知らせてきます。この場合は、[OK]をタップしてルミノメーターを垂直にし、試薬の測定をやり直してください。

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターからのログアウト

1. Settings  をタップします。
2. [ログアウト]をタップします。ログイン画面が開きます。詳しくは、『3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターへのログイン』を参照してください。

サンプルプランのテストポイントで試験を実施する

サンプルプランのテストポイントで ATP 試験を実施する

- 新規の試験をスタートするには、指定したサンプルプランをタップしてから[新しいテストを実行]をタップします。
 - サンプルプランが表示されない場合は、Scroll up  または Scroll down  をタップするか、リストを上下にスワイプしてサンプルプランを表示させます。
完了していないサンプルプランを再起動する場合は、サンプルプランをタップしてから再起動の開始日時をタップします。
 - 開始日時が表示されない場合は、Scroll up  または Scroll down  をタップするか、リストを上下にスワイプします。
 - 下図の“List View”が開いてサンプルプランのテストポイントのリストが表示され、結果別の数が表示されます。

総数	合格した ポイント数	要注意の ポイント数	不合格の ポイント数
----	---------------	---------------	---------------

- UXL100,AQT200,Visual Inspection などのテストタイプを選択するには、[テストタイプ]をタップしてから、実行するテストタイプをタップします。
- 設定した測定するテストポイントを選択するには、テストポイントをタップします。
 - テストポイントの測定は、順番通りでも任意の順序でも行えます。
 - テストポイントが表示されない場合は、Scroll up  または Scroll down  をタップするか、リストを上下にスワイプしてテストポイントを表示させます。
 - 他のテストポイントを表示させるには、目的のテストポイントが表示されるまで  または  をタップします。
 - テストポイントの画像と説明を表示させるには、テストポイント名の横の Information  をタップします。前画面に戻るには戻る  をタップします。
 - 3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬の取扱説明書で説明されているように、サンプルを採取して試薬を反応させ、5 秒以上振ります。
 - ロッカーキャップを押して 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターを開きます。活性化した試薬をチャンバーに挿入します。チャンバーに試薬が入っているときは、3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターを傾けないでください。これによって正確な結果が得られるだけでなく、試薬の液体が漏れることによるルミノメーターの高感度部品を損傷することを防ぐことができます。
 - [開始]  をタップして測定をスタートします。プログレスバー  が表示されて左側から右側に進んでいきます。
 - 試験結果が表示され、3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェアと同期化できるようにメモリに格納されます。また、試験結果は既定の合格・不合格基準によって分けられ、“合格 ” “注意 ” “不合格 ”のどれかで表示されます。
 - 3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬を 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターから取り出すには、ロッカーキャップを押し、試薬の上部を持って引き上げます。3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬の処分は、試薬の取扱説明書に従って行ってください。
 - 他のテストポイントを試験するには、目的のテストポイントが表示されるまで  または  をタップします。
 - 再試験を行う場合は、[再テスト]  をタップしてから[開始]  をタップします。
 - テストポイントを一覧表示させる場合は、[List View]  をタップします。

他のテストポイントに移る前に、試験結果が「注意」または「不合格」のテストポイントで再測定を実施する

1. 他のテストポイントに移る前に、3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬の取扱説明書で説明されているように、サンプルを採取して試薬を反応させ、5 秒以上振ります。
2. ロッカーキャップを押して 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターを開きます。反応させた試薬をチャンバーに挿入します。チャンバーに試薬が入っているときは、3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターを傾けないでください。これによって正確な結果が得られるだけでなく、試薬の液体が漏れることによるルミノメーターの高感度部品を損傷することを防ぐことができます。
3. [再テスト] ▶をタップしてから[開始] ▶をタップして測定をスタートします。プログレスバー  が表示されて左側から右側に進んでいきます。
4. 試験結果が表示され、3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェアと同期化できるようにメモリに格納されます。また、試験結果は既定の合格・不合格基準によって分けられ、“合格 ✓” “注意！” “不合格 ✕”のどれかで表示されます。
5. 3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬を 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターから取り出すには、ロッカーキャップを押して、試薬の上部を持って引き上げます。3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬の処分は、試薬の取扱説明書に従って行ってください。

他のテストポイントに移った後に、試験結果が「注意」または「不合格」のテストポイントで再試験を実施する

同じサンプルプランの中で再試験するテストポイントを選択するには、▶または◀をタップします。

- 別のサンプルプランを使用する場合は、Home  をタップしてからサンプルプランをタップし、再試験の日時をタップします。
 - このほかに、Scroll down ▼ または Scroll up ▲ をタップし、再試験したいテストポイントをタップすることもできます。
1. 3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬の取扱説明書で説明されているように、サンプルを採取して試薬を反応させ、5 秒以上振ります。
 2. ロッカーキャップを押して 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターを開きます。反応させた試薬をチャンバーに挿入します。チャンバーに試薬が入っているときは、3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターを傾けないでください。これによって正確な結果が得られるだけでなく、試薬の液体が漏れることによるルミノメーターの高感度部品を損傷することを防ぐことができます。
 3. [再テスト] ▶をタップしてから[開始] ▶をタップして測定をスタートします。プログレスバー  が表示されて左側から右側に進んでいきます。
 4. 試験結果が表示され、3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェアと同期化できるようにメモリに格納されます。また、試験結果は既定の合格・不合格基準によって分けられ、“合格 ✓” “注意！” “不合格 ✕”のどれかで表示されます。
 5. 3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬を 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターから取り出すには、ロッカーキャップを押して、試薬の上部を持って引き上げます。3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬の処分は、試薬の取扱説明書に従って行ってください。

サンプルプランのテストポイントで目視検査を実施する

- 新規の試験をスタートするには、サンプルプランをタップしてから[新しいテストを実行]をタップします。
 - サンプルプランが表示されない場合は、Scroll up  または Scroll down  をタップするか、リストを上下にスワイプしてサンプルプランを表示させます。
完了していないサンプルプランを再起動する場合は、サンプルプランをタップしてから再起動の開始日時をタップします。
 - サンプルプランが表示されない場合は、Scroll up  または Scroll down  をタップするか、リストを上下にスワイプしてサンプルプランを表示させます。
 - “List View”が開いてサンプルプランのテストポイントのリストが表示され、結果の種類別にテストポイント数が表示されます。

総数	合格した ポイント数	要注意の ポイント数	不合格の ポイント数
----	---------------	---------------	---------------

- テストタイプを選択するには、[Test types...]をタップしてから、実行するテストタイプをタップします。
- 試験するテストポイントを選択するには、テストポイントをタップします。
 - テストポイントに ATP 試験と目視検査が含まれる場合は、ATP 試験の直後に目視検査が表示されます。
 - テストポイントの検査は、順番通りでも任意の順序でも行えます。
 - テストポイントが表示されない場合は、Scroll up  または Scroll down  をタップするか、リストを上下にスワイプしてテストポイントを表示させます。
 - 他のテストポイントを表示させるには、目的のテストポイントが表示されるまで  または  をタップします。
 - テストポイントの画像と説明を表示させるには、テストポイント名の横の Information  をタップします。前画面に戻るには戻る  をタップします。
 - 結果が合格ならば[合格]、不合格ならば[不合格]をタップします。
 - [合格]をタップした場合は, [不合格]をタップした場合はが表示されます。
 - 検査をやり直すには、[再テスト]をタップします。
 - 結果にコメントを追加するには、+ コメントの追加  をタップします。“コメントの追加”画面が開き、前回に追加したコメントが表示されます。タップして追加するコメントをタップします。[OK]をタップします。[戻る]をタップします。コメントを追加しない場合は、[戻る]  をタップして前画面に戻ります。
 - 他のテストポイントを試験するには、目的のテストポイントが表示されるまで  または  をタップします。
 - 再試験を行う場合は、[再テスト]  をタップしてから[開始]  をタップします。
 - テストポイントを一覧表示させる場合は、[List View]  をタップします。

サンプルプランのテストポイントについて温度または pH を記録する

- 新規の試験をスタートするには、サンプルプランをタップしてから[新しいテストを実行]をタップします。
 - サンプルプランが表示されない場合は、Scroll up  または Scroll down  をタップするか、リストを上下にスワイプしてサンプルプランを表示させます。
 - 完了していないサンプルプランを再起動する場合は、目的とする開始日時を含むサンプルプランをタップします。サンプルプランが表示されない場合は、Scroll up  または Scroll down  をタップしてサンプルプランを表示させます。

- “List View”が開いてサンプルプランのテストポイントのリストが表示され、結果の種類別にテストポイント数が表示されます。

総数	合格した ポイント数	要注意の ポイント数	不合格の ポイント数
----	---------------	---------------	---------------

- テストタイプを選択するには、[Test types...]をタップしてから、実行するテストタイプをタップします。[Done]をタップします。
- 試験するテストポイントを選択するには、テストポイントをタップします。
 - テストポイントに ATP 試験と温度または pH 記録が含まれる場合は、ATP 試験の直後に温度または pH 記録が表示されます。
 - サンプルプランのテストポイントの試験は、順番通りでも任意の順序でも行えます。サンプルプランの最初のテストポイントが表示されます。他のテストポイントを試験するには、目的のテストポイントが表示されるまで▶または◀をタップします。
 - テストポイントの画像と説明を表示させるには、テストポイント名の横の Information ⓘをタップします。前画面に戻るには戻る ◀をタップします。
 - フィールドをタップします。テンキーで温度または pH の試験結果を入力します。
 - 試験結果が表示され、3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェアと同期化できるようにメモリに格納されます。また、試験結果は既定の合格・不合格基準によって分けられ、“合格 ✓”または“不合格 ✕”で表示されます。
 - 結果にコメントを追加するには、+ ✎をタップします。画面が開き、前回に追加したコメントが表示されます。タップして追加するコメントをタップします。[OK]をタップします。[戻る]をタップします。コメントを追加しない場合は、[戻る] ◀をタップして前画面に戻ります。
 - コメントを追加しない場合は、[戻る] ◀をタップして前画面に戻ります。
 - 他のテストポイントを試験するには、目的のテストポイントが表示されるまで▶または◀をタップします。
 - 再試験を行う場合は、[再テスト] ▶をタップしてから[開始] ▶をタップします。
 - テストポイントを一覧表示させる場合は、[List View] ☰をタップします。

「要注意」または「不合格」の試験結果にコメントを追加する

- 画面上の試験結果についてのコメントを確認・追加するには、コメントの追加+ ✎をタップします。”コメントの追加”画面が開き、前回に選択したコメントが表示されます。
- [コメントの追加]をタップして追加するコメントをタップします。[OK]をタップします。[戻る]をタップします。
- コメントを追加しない場合は、[戻る] ◀をタップして前画面に戻ります。

サンプルプランのテストポイントについて温度または pH 記録を変更する

- 同じサンプルプランの中で再試験するテストポイントを選択するには、▶または◀をタップします。
- 別のサンプルプランを使用する場合は、Home 🏠をタップしてからサンプルプランをタップし、再試験の日時をタップします。
- Scroll down ▼または Scroll up ▲をタップして再試験したいテストポイントをタップします。
- テンキーで温度または pH の試験結果を入力します。
 - 試験結果が表示され、3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェアと同期化できるようにメモリに格納されます。また、試験結果は既定の合格・不合格基準によって分けられ、“合格 ✓” “注意 !” “不合格 ✕”のどれかで表示されます。

- 結果にコメントを追加するには、コメントの追加 +  をタップします。これで前回に選択したコメントが表示されます。
- [コメントの追加]をタップします。
- コメントをタップします。[OK]をタップします。[Back]をタップします。

同じサンプルプランの中で別のテストポイントへ移る

1. サンプルプランの中で次のテストポイントへ移るには、**▶**をタップします。これで次のテストポイントの名前が表示されます。同じサンプルプランの中でその後のテストポイントへ移るには、**▶**を何度かタップします。
2. サンプルプランの中で前のテストポイントへ移るには、**◀**をタップします。これで前のテストポイントの名前が表示されます。同じサンプルプランの中でその前のテストポイントへ移るには、**◀**を何度かタップします。
3. 目的のテストポイントが表示されたら、『サンプルプランのテストポイントで ATP 試験を実施する』の 3 から作業をスタートします。

別のサンプルプランの中で別のテストポイントへ移る

1. Home  をタップして“Sample Plan”画面に移ります。
2. 起動済みのサンプルプランのテストポイントで ATP 試験を実施するには、目的とする開始日時を含むサンプルプランをタップします。サンプルプランが表示されない場合は、Scroll up  または Scroll down  をタップするか、リストを上下にスワイプしてサンプルプランを表示させます。
3. サンプルプランの中で次のテストポイントへ移るには、**▶**をタップします。これで次のテストポイントの名前が表示されます。同じサンプルプランの中でその後のテストポイントへ移るには、**▶**を何度かタップします。
4. サンプルプランの中で前のテストポイントへ移るには、**◀**をタップします。これで前のテストポイントの名前が表示されます。同じサンプルプランの中でその前のテストポイントへ移るには、**◀**を何度かタップします。
5. 目的のテストポイントが表示されたら、『サンプルプランのテストポイントで ATP 試験を実施する』の 3 から作業をスタートします。

測定結果の確認

1. Results  をタップして“Sample Plan”画面に移ります。
2. 不合格の結果を表示させるには、[不合格のテスト]をタップします。最近の結果を表示させるには、[最後のテスト]をタップします。選択したサンプルプランについて結果を表示させるには、[Sample Plan]をタップします。
3. 結果は次のように色分け表示されます: 不合格=赤、注意=黄色、合格=緑。このほかにサンプルプラン名、テストポイント名、試験日時、試験担当者氏名も表示されます。
4. 他の試験結果を表示させるには、Scroll down  または Scroll up  をタップします。タッチスクリーンのスワイプ操作で上下にスクロールすることもできます。

サンプルプランのテストポイントにカスタムのテストタイプ(UXL100, AQT200, Visual Inspection, ph, 温度以外の項目)を設定する

サンプルプランが表示されない場合は、Scroll up  または Scroll down  をタップするか、リストを上下にスワイプしてサンプルプランを表示させます。

- 完了していないサンプルプランを再起動する場合は、見たいサンプルプランをタップします。目的とする開始日時を含むサンプルプランをタップします。サンプルプランが表示されない場合は、Scroll up  または Scroll down  をタップしてサンプルプランを表示させます。
- “List View”が開いてサンプルプランのテストポイントのリストが表示され、結果の種類別にテストポイント数が表示されます。

総数	合格した ポイント数	要注意の ポイント数	不合格の ポイント数
----	---------------	---------------	---------------

- テストタイプを選択するには、[Test types...]をタップしてから、実行するテストタイプをタップします。[Done]をタップします。
- 試験するテストポイントを選択するには、テストポイントをタップします。
 - テストポイントに ATP 試験とカスタムのテストタイプが含まれる場合は、ATP 試験の直後にカスタムのテストタイプが表示されます。
 - サンプルプランのテストポイントの試験は、順番通りでも任意の順序でも行えます。サンプルプランの最初のテストポイントが表示されます。他のテストポイントを試験するには、目的のテストポイントが表示されるまで  または  をタップします。
 - テストポイントの画像と説明を表示させるには、テストポイント名の横の Information  をタップします。前画面に戻るには  をタップします。
 - テストタイプの下に表示されるグレーのバーをタップします。[数値の入力]をタップします。テンキーで試験結果を入力します。数字を間違えて入力した場合は、 で消去して正しい数字を入力します。[Done]をタップします。
 - 試験結果が表示され、3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェアと同期化できるようにメモリに格納されます。また、試験結果は既定の合格・不合格基準によって分けられ、“合格  ” “注意！” “不合格  ”のどれかで表示されます。
 - 選択したサンプルプランの次のテストポイントが表示されます。画面上のテストポイントについて、上記の手順を繰り返して試験結果を入力してください。

カスタムのテストタイプで再試験を実施する

- 再試験するテストポイントを選択するには、 または  をタップします。別のサンプルプランを使用するには、Home  をタップしてから  または  で再試験するテストポイントまで移動します。
 - テストポイントの画像と説明を表示させるには、テストポイント名の横の Information  をタップします。前画面に戻るには Back  をタップします。
- フィールドをタップします。テンキーで試験結果を入力します。数字を間違えて入力した場合は、 で消去して正しい数字を入力します。[Done]をタップします。
- 試験結果が表示され、3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェアと同期化できるようにメモリに格納されます。また、試験結果は既定の合格・不合格基準によって分けられ、“合格  ” “注意！” “不合格  ”のどれかで表示されます。

計画外のテストポイントで試験を実施する

計画外の ATP 試験を実施する

1. [計画外のテスト]  をタップします。
新規の試験をスタートするには、[新しいテストの実行] をタップします。
 - 完了していない計画外の試験を再開する場合は、再開の開始日時をタップします。
2. Select Test Type  をタップして試薬タイプをタップします。
 - UXL100(表面測定)
 - AQT200(水中測定)
3. [OK] をタップします。
4. 3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬の取扱説明書で説明されているように、サンプルを採取して試薬を活性化し、5 秒以上振ります。
5. ロッカーキャップを押して 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターを開きます。活性化した試薬をチャンバーに挿入します。チャンバーに試薬が入っているときは、3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターを傾けないでください。これによって正確な結果が得られるだけでなく、試薬の液体が漏れることによるルミノメーターの高感度部品を損傷することを防ぐことができます。
6. [開始]  をタップして測定をスタートします。プログレスバー  が表示されて左側から右側に進んでいきます。試験結果が表示され、3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェアと同期化できるようにメモリに格納されます。
7. 3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬を 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターから取り出すには、ロッカーキャップを押し、試薬の上部を持って引き上げます。3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬の処分は、試薬の取扱説明書に従って行ってください。
8. さらに計画外の ATP 試験を実施するには、[新規] をタップして上記の手順を繰り返します。
 - 再試験を行う場合は、[再テスト]  をタップしてから [開始]  をタップします。

計画外の目視検査を実施する

1. [計画外のテスト]  をタップします。
2. 新規の試験をスタートするには、[新しいテストの実行] をタップします。
完了していない計画外の試験を再開する場合は、再開の開始日時をタップします。
 - 開始日時が表示されない場合は、Scroll up  または Scroll down  をタップするか、リストを上下にスワイプします。
3. Select Test Type  をタップして [Visual Inspection] をタップします。
4. [OK] をタップします。
5. 結果が合格ならば [合格]、不合格ならば [不合格] をタップします。
[合格] をタップした場合は 、[不合格] をタップした場合は  が表示されます。コメントの追加 +  と [Retest]  も表示されます。
7. さらに目視検査を実施するには、[新規] をタップします。
 - コメントを追加するには、コメントの追加 +  をタップします。“コメントの追加”画面が開き、前回に追加したコメントが表示されます。[コメントの追加] をタップして追加するコメントをタップします。
[OK] をタップします。[戻る] をタップします。
 - コメントを追加しない場合は、[戻る]  をタップして前画面に戻ります。

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターとコンピューターのデータベースを同期させる

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターとコンピューターの同期化は、Sync Manager ソフトウェアで行います。詳しくは、『3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェア ユーザーマニュアル』の『Sync Manager の使用方法』を参照してください。

- 初回の同期は必ず USB 接続で行ってください。
- 同期をスタートすると、自動的に診断チェックが行われます。
- 前回の同期完了から 2 分未満で同期をスタートすると、警告のメッセージが表示されます。同期は 2 分以上の間隔をあけて行ってください。
- 同期する 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターにあるサンプルプランと相手側のコンピューターにあるサンプルプランが異なる場合は、警告のメッセージが表示されます。
 - Settings  をタップします。[同期]をタップします。同期の完了はプログレスバーで確認することができます。
 - 同期を中止するには、[同期をスキップ]をタップします。
 - 同期を続行するには、[続行]をタップします。これで 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターからサンプルプランと試験結果が削除され、同期対象のコンピューターからサンプルプランが読み込まれます。
- 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターとコンピューターの同期では両方向のデータ転送が行われます。
 - コンピューターからルミノメーターへ転送されるデータ
 - ユーザー名と PIN
 - サンプルプランとテストポイント(合格・不合格基準とテストポイントの画像を含む)
 - その他初期設定した項目、内容
 - ルミノメーターからコンピューターへ転送されるデータ
 - 試験結果(試験の日時や担当者、コメント等)
 - 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターは、3 種類の通信モード「USB」「Wi-Fi」「Bluetooth」をサポートしています。

USB 接続による同期設定

USB ケーブル接続方法: 付属の USB ケーブルを USB/Power ポートに接続し、もう一端をコンピューターの USB ポートに接続します。

- 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの初回同期時に登録を行うには、Sync Manager にログインします。詳しくは、『3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェア ユーザーマニュアル』の『Sync Manager へのログイン』を参照してください。
- 1. Settings  をタップします。[優先される接続]をタップします。[USB]をタップして[選択]をタップします。

Bluetooth 接続による同期設定

- 初回の同期は必ず USB 接続で行い、3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの登録を行ってください。

- **Bluetooth 接続方法:**3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーター用に Bluetooth 接続の設定を行います。これには、ルミノメーターと Sync Manager ソフトウェアを同時に使用することが必要です (Sync Manager ソフトウェアのインストールは、3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェア用のウィザードで行います)。Bluetooth 接続でのペアリングについては、『3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェア ユーザーマニュアル』の『Bluetooth 接続の設定』を参照してください。

WiFi 接続による同期設定

- 初回の同期化は必ず USB 接続で行い、3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの登録を行ってください。
 - **WiFi 接続方法:**3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターでウェブサービスの設定を行い、Sync Manager ソフトウェアでの初回同期化時にウェブサービス情報をルミノメーターからコンピューターへ転送します。
1. 画面の上部に 1 秒タッチしてから下へスワイプします。
 2. **Connections**  をタップします。
 3. **WiFi**  をタップします。
 4. **WiFi** を ON にして **WiFi ネットワーク** を選択します。安全な **WiFi ネットワーク** ならば、セキュリティ認証情報を入力します(この情報は IT サポート部門等から入手してください)。
 5. **Return**  をタップします。
 6. **Settings**  をタップします。
 7. [優先される接続]をタップします。
 8. [WiFi]をタップします。
 9. [ウェブサービスの設定]をタップします。
 10. “ホスト名” “共通サービスポート番号” “機器のサービスポート番号”が間違っていないか確認します(この情報は IT サポート部門等から入手してください)。この情報が正しければ[OK]をタップし、正しくない場合は以下の手順で訂正します。
 - ホスト名の表示の部分をつまみタッチしてキーボードからウェブサーバーの名前を入力します(この情報は IT サポート部門等から入手してください)。
 - ウェブサーバーの名前が分からない場合は、以下のようにして確認します。
 - a. コンピューターで **Windows** の[スタート]ボタンをクリックします。
 - b. [コンピューター]を選択します。
 - c. [システムのプロパティ]を選択します。
 - d. [フル コンピューター名]でウェブサーバーの名前を確認します。
 - e. 確認できましたら、ATP 測定機器の[Done]をタップします。
 - [共通サービスポート番号]をつまみタッチしてキーボードから共通サービスポート番号用の **IIS** ポート番号を入力します。この番号が分からない場合は、以下のようにして確認します。
 - a. コンピューターで **Windows** の[スタート]ボタンをクリックします。
 - b. [ファイル名を指定して実行...]をクリックします。
 - c. “名前”フィールドに“inetmgr”を入力して[OK]をクリックします。
 - d. “Connections”欄のコンピューター名を展開します。
 - e. “Sites”を展開します。

- f. “Clean-TraceCommonServices”をクリックします。“Actions”欄の“Browse Web Site”エリアに表示される4桁の数字(9003など)が Common Services Port No.です。
- g. [完了]をタップします。
- [機器のサービスポート番号]をタップしてキーボードから機器のサービスポート番号用の IIS ポート番号を入力します。この番号が分からない場合は、以下のようにして確認します。
 - a. コンピューターで Windows の[スタート]ボタンをクリックします。
 - b. [ファイル名を指定して実行...]をクリックします。
 - c. “名前”フィールドに“inetmgr”を入力して[OK]をクリックします。
 - d. “Connections”欄のコンピューター名を展開します。
 - e. “Sites”を展開します。
 - f. “Clean-TraceDeviceServices”をクリックします。“Actions”欄の“Browse Web Site”エリアに表示される4桁の数字(9004など)が Device Services Port No.です。
 - g. [完了]をタップします。
 - h. [OK]をタップします。
- 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターで現在のウェブサービス情報を変更せずに確認だけする場合は、Settings  をタップしてから[Web Service Setup]をタップします。設定画面に戻るには[OK]をタップします。
- 接続方法を WiFi に変更するには、『接続方法の変更』を参照してください。
- 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターWiFi ソフトウェアは、デフォルトでコンピューターのポート「9002」「9003」「9004」「9005」を使用するようになっています。ウイルス対策ソフトやファイアウォールで各ポートが使用禁止になっていないことを確認してください。

接続方法の変更

1. Settings  をタップします。
2. [Preferred Connection - (connection type)]をタップします。
3. 目的の接続方法をタップします。
 - USB
 - WiFi
 - Bluetooth
 - 同期をスキップ(同期を無効にするオプションです)
4. [選択]をタップします。

同期時間の設定

1. Settings  をタップします。
2. [同期時間]をタップします。
3. 時と分をスクロールして目的の時間をハイライト表示させます。
4. [完了]をタップします。

管理項目

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターで日付と時刻を設定する

1. 画面の上部に1秒タッチしてから下へスワイプします。
2. 表示されている日付と時刻をタップします。
3. 日付と時刻の自動設定のボックスのチェックをはずして、日付設定と時刻設定を使用可能にします。
4. 日付を設定するには、[日付設定]をタップして「年」「月」「日」のホイールを回して正しい日付を表示させ、[完了]をタップします。
5. 時刻を設定するには、[時刻設定]をタップして「時」「分」「AM/PM」をスクロールして正しい時刻を表示させ、[完了]をタップします。
6. 画面下の  をタップします。

診断チェック

1. Settings  をタップします。
2. [診断検査]をタップします。これで、3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターで電源 ON 時に自動的に行われるのと同じ診断チェックが行われます。詳しくは、『電源 ON』を参照してください。

画面の明るさ調整

1. Settings  をタップします。
2. [画面の明るさ]をタップします。
3. 画面を明るくするにはスライダーを右にドラッグし、画面を暗くするにはスライダーを左にドラッグします。

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの再起動

1. Settings  をタップします。
2. [機器の再起動]をタップします。

ログファイルのエクスポート

1. Settings  をタップします。
2. ログファイルを作成するには、[ログファイルのエクスポート]をタップします。
 - ログファイルの内容確認
 - a. 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターを USB ケーブルでコンピューターに接続します。
 - b. 3M Clean-Trace¥内部ストレージ¥Logs の順に開いていきます。
 - c. Microsoft® Notepad®でログファイルを開きます。

ソフトウェアバージョンの表示

1. Settings  をタップします。
2. [情報]をタップします。
3. ソフトウェアバージョンのリストをスクロールして全体を表示させます。
4. [続行]をタップします。

トラブルシューティング

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの使用中に問題が起きた場合は、この後の表に記載された対策を実施してください。詳しくは、3M または取り扱い販売店までお問い合わせください。

問題	考えられる原因	対策
“Battery Low”メッセージ	バッテリーの充電が必要	3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの電源を OFF にします。この警告が表示されたら試験を行わないでください。充電器をルミノメーターとコンセントに接続します。
“Diagnostic Check Failed” メッセージ		[Try Again]をタップして診断チェックをやり直します。それでも診断チェックが失敗した場合は、3M または最寄りの代理店までご連絡ください。
スワブの誤検出		3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬を挿入します。
何も表示されない	<ol style="list-style-type: none"> a. 本体がスリープモードになっている b. バッテリーが完全に放電されている c. 本体の誤動作 	<ol style="list-style-type: none"> a. コントロールパッドの上向き矢印を 3 秒間押します。 b. バッテリーの充電をやり直します。 c. 3M または最寄りの代理店までご連絡ください。
スワブの未検出		3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬を挿入します。

問題	考えられる原因	対策
予想を下回る結果	a. サンプル/試料の問題 b. 本体の誤動作	a. 新しい 3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬と既知の陽性サンプル (3M™ クリーントレース™ Surface Positive Control や 3M™ クリーントレース™ Water Positive Control 等) で試してみます。 b. 3M または最寄りの代理店までご連絡ください。
“Rocker Cap Open”メッセージ	測定開始時にロッカーキャップが開いていた	3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬を挿入したらロッカーキャップを閉じます。それから測定をスタートしてください。
スワブがチェンバーに残っている		チェンバー内への漏出を防ぐため、3M™ クリーントレース™ ATP 測定用試薬を測定完了後も 30 秒以上チェンバーに入れたままにしておく、このメッセージと警告音で試薬を取り出すように求めてきます。
ルミノメーターを落とした		電源を OFF にして 5 分間待ってから再起動します。これでエラーメッセージが表示されなければ問題はありませので、そのままお使いください。
ルミノメーターが機械的衝撃を受けた可能性がある。		電源を OFF にして 5 分間待ってから再起動します。これでエラーメッセージが表示されなければ問題はありませので、そのままお使いください。
試験が中止された	試薬の測定中にルミノメーターが傾いた	ルミノメーターをしっかり持って、垂直線からの傾きを 68 度以内にしてください。
同期が行われない	本体の未登録	本体の初回同期化時に登録を行うには、Sync Manager にログインします。詳しくは、『3M™ クリーントレース™ 衛生管理ソフトウェア ユーザーマニュアル』の『Sync Manager の使用方法』を参照してください。
本体が反応しない(フリーズした場合)	ソフトウェアの一時的な誤動作	ハードリセットを行うには、ON/OFF ボタンを 15 秒間押したままにします。本体を再起動するには、ON/OFF ボタンを 3 秒間押したままにします。
予想を上回る結果	本体の落下または物理的衝撃	電源を OFF にして 5 分間待ってから再起動します。
Error: 7	ファームウェアアップグレードの問題	1. 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの電源を OFF→ON します。 2. ファームウェアのアップグレードをやり直します。
Error: 9	試薬の測定中にキャップが開いた	1. キャップを閉じます。 2. 試薬の測定をやり直します。 3. それでも問題が解決しない場合は、3M または最寄りの代理店までご連絡ください。
Error: 11 Error: 15	本体温度が 40°C 超	1. 周囲温度を 40°C 以下にして 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターを使用してください。 2. それでも問題が解決しない場合は、3M または最寄りの代理店までご連絡ください。
Error: 12 Error: 16	本体温度が 5°C 未満	1. 周囲温度を 5°C 以上にして 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターを使用してください。 2. それでも問題が解決しない場合は、3M または最寄りの代理店までご連絡ください。
Error: 1 Error: 2 Error: 4 Error: 6 Error: 8 Error: 10 Error: 13 Error: 14 Error: 28 Error: 17 Error: 31 Error: 18 - 30 Error: 33 - 123		1. 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの電源を OFF→ON します。 2. 3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターを使用して作業をやり直します。 3. それでも問題が解決しない場合は、3M または最寄りの代理店までご連絡ください。

付録

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターの表示画面はラミネート加工されており、割れても周囲に飛び散らない飛散防止加工がされています。

3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターは、手袋を着用した状態で操作できます。ただし、手袋の厚さは4ミル以下で、金属物質が織り込まれていないものとします。

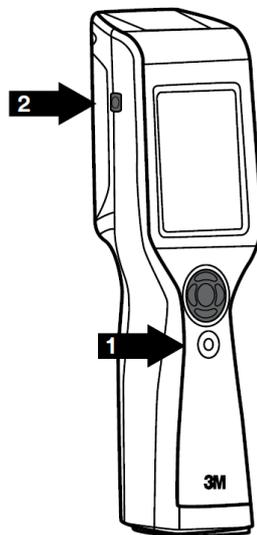
3M™ クリーントレース™ ATP 測定機器ルミノメーターのクリーニング

警告: 本体のクリーニングを行う前に、感電防止のため本体の電源をOFFにして電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

本体の外部は月に一度クリーニングしてください。

外部のクリーニング

1. ON/OFF ボタン(下図の 1)を3秒間押して電源をOFFにします。次に、本体の側面(下図の 2)からUSBケーブルを抜きます。
2. 使い捨てのタオルに中性食器洗剤の溶液を適度に含ませ、本体の外部を慎重にふきます。タオルは液だれがしない程度に、固めに絞ってください。外部のクリーニング中は、本体の側面にUSBケーブルを接続しないでください。
3. 別の使い捨てタオルに蒸留水または純水を適度に含ませ、上記の手順を繰り返します。
4. 本体の外部を1時間以上、空気乾燥させます。その間は電源ケーブルとUSBケーブルを接続しないでください。
5. USBケーブルを接続し、ON/OFF ボタンを3秒間押して電源をONにします。



3M Food Safety

スリーエム ジャパン

ヘルスケアカンパニー

〒141-8684

東京都品川区北品川 6-7-29

ナビダイヤル 570-011-321



スリーエム ジャパン株式会社

フードセーフティ製品部

http://www.3mcompany.jp/3M/ja_JP/food-safety-jp/

© 2016, 3M. All rights reserved.
3M、Clean-Trace、クリーントレースは 3M 社の商標です。カナダでは許可を受けて使用されています。その他の商標は当該各社に帰属します。

34-8718-2963-5